2020年9月11日

北近畿経済新聞（2面）に掲載されました

日東精工グループが新展開

海外の新会社

中国南部で販売強化

工業用ねじなどを製造する日東精工㈱（本社・綾部市井倉町、材木正己社長）は8月12日、中国で新たなグループ会社が業務を開始したと発表した。中華圏では7カ所目の事業拠点となり、同社の製品や工業用部品を販売するほか、一部の部品の加工や組み立ても行う。自社グループの事業を拡大し、グローバル展開を加速する。

同社はこれまで海外に14社の子会社と1拠点を設け、中華圏では6拠点で事業を展開してきた。新たなグループ会社は中国南部の広東省東莞市に本社を置く東莞和光汽車零配件有限公司。連結子会社の香港和光精工有限公司（香港）が今年5月に設立した。

香港和光は日東精工のねじや産業機械のほか、他社の住宅機材や家電、自動車部品などを販売しており、中国南部での事業態勢を強化するため東莞和光を立ち上げた。香港に近い利便性を生かし、よりスピーディーに部品供給を行うことを目的とする。

©北近畿経済新聞社　無断複製・転載を禁ずる